

『おしどり夫婦』

株式会社虎屋 新宿伊勢丹売店

中村 瑠那

「あなたに会えることが買い物よりも楽しみなの。内緒だけど旦那もなのよ」

販売員として働き始めてから入社4年目の頃です。コロナの自粛の雰囲気も段々薄れ、店にも活気が戻ってきた頃にお客様から言われた言葉に、胸がとても熱くなったこと思い出します。

そのご夫婦は毎月1回、私が勤務する物販とは別の階にある菓寮にご来店され、ランチを楽しまれています。なんといっても仲が良く、服装も一部をお揃いにしていてお洒落です。

ある日、限定商品が販売されるからどうしても欲しい、との問い合わせを受けましたが、あいにく自分の店舗では販売していなかった為、対象店舗を詳しくご案内しました。その日がきっかけで、ランチのついでにお買い物もしていただけるようになりました。

ありがたいことに「中村さんはいるかしら」と毎回声をかけて下さり、「前回のお菓子のここが好きだった」「久々に友達とお茶の時間を設けて楽しんだ」と感想を聞かせてくださいました。

奥様が毎回お話される横で、旦那様は控えめに横で微笑まれています。私は奥様との会話が楽しいなと思いつつも、旦那様は暇を持て余していないだろうか、などと思うこともありました。

ある時から、ぱったりお二人の姿を見かけなくなり、心配をしていた頃、自店舗でお二人が好きだと仰っていた限定商品を販売することが決まり、勇気を出して初めてご自宅に連絡を試みました。商品の案内という建前で、元気で過ごされているのかを、どうしても聞きたかったからです。

旦那様が電話に出られて、「ああ！中村さん。電話をくれて嬉しい。今は妻が少し体調を崩してしまっているけど、必ずまたお店に行きます。」と現状を教えてください、少しほっとしました。そして、その時に初めて旦那様としっかりとお話をすることができました。普段は無口な旦那様だったので尚更嬉しくなりました。

それから数カ月たち、ついにお二人に会う事ができました。元気になられた奥様は以前のようにマシンガントーク、それを微笑みながら見守る旦那様。いつもの光景を見ることができて本当に嬉しかったです。会話も終盤、奥様が急に涙ぐみ、「あなたに会えることが買い物よりも楽しみなの。」と言ってくださいました。もちろん私も貰い泣きです。接客をされていてこんなに嬉しいことはありません。私の接客で、この数分間だけでも笑顔に元気になってくれたことが非常に嬉しかったのです。

帰り際、「旦那ももっと話したいみたいなのよ」と教えていただき、またもや横で微笑まれている旦那様は、非常に可愛らしかったです。

今日も二人で洋服の柄を合わせてきたようで、奥様をエスコートして歩いているお二人は、後ろ姿まで愛らしいです。

私はこれからも、お客様の気持ち・背景に寄り添う接客を続けられるだろうか。と迷ったときは、このおしどり夫婦のお二人にもらった温かい気持ちを思い出そうと思います。

接客業って素晴らしい。